

令和 8 年度 通信教育実施計画

教科		科目	単位数	履修上の留意点	
理科		地学基礎（後期）	2	・既に同一科目を修得しているものは受講できない。	
指導目標	(1)日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。				
教科書		副教材等		添削指導	面接指導
東京書籍「改訂 地学基礎」		NHK高校講座「地学基礎」 NHK for School		6 回	最低 8 時間
メディア視聴減免実施の有無		実施している			
メディア減免 視聴メディア及び視聴日程			メディア減免報告課題提出締切		
NHK高校講座「地学基礎」 日程はオプション参照			10/30（金）、11/30（月）、12/23（水）		
レポート（学習報告書）					
回	学習内容				提出期限
1	地球の形と大きさ、地球内部の層構造、地球内部の動き、大地形の形成と地質構造、地震、火山				佐・月 10/28 唐津 10/21
2	地球の大気、地球の熱収支、大気と海水の循環、大気と海水の相互作用				佐・月 12/2 唐津 11/25
3	宇宙の誕生、天の川銀河、太陽系の誕生、太陽系の構成、太陽				佐・月 12/23 唐津 12/16
4	地層の形成、堆積岩、地質断面図、地球の歴史				佐・月 12/23 唐津 12/16
5	日本の自然環境、日本の自然の恵み、気象災害、地震による災害と防災				佐・月 1/27 唐津 1/6
6	地球環境の考え方、地球環境の変動、地球環境の問題、これからの地球環境				佐・月 1/27 唐津 1/6

スクーリング（面接指導）		
月	学習内容	実施日
10	地球の形と大きさ、地球内部の層構造、地球内部の動き、大地形の形成と地質構造、地震、火山	佐賀 10/11 月曜 10/12 唐津 10/4
11	地球の大気、地球の熱収支、大気と海水の循環、大気と海水の相互作用	佐賀 11/15 月曜 11/16 唐津 11/8
12	宇宙の誕生、天の川銀河、太陽系の誕生、太陽系の構成、太陽、地層の形成、堆積岩、地質断面図、地球の歴史	佐賀 12/6 月曜 12/7 唐津 11/29
1	日本の自然環境、日本の自然の恵み、気象災害、地震による災害と防災、地球環境の考え方、地球環境の変動、地球環境の問題、これからの地球環境	佐賀 1/10 月曜 1/11 唐津 12/20
勉強会	レポート 第1回～第6回の復習を行う。	1/20 1/21
試験		
前・後期	試験範囲	実施日
後期	レポート 第1回～第6回	佐賀 1/31 月曜 2/1 唐津 1/24
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準		
○レポートの全6回をすべて合格していること。 ○面接時数8時間を満たしていること（ただし、放送視聴による減免の場合は4時間）。 ○総合評価はレポート、スクーリング、テストを総合的に評価し、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の観点ごとに3段階（A,B,C）で行う。 ○総合評価が評定2以上であること。		
その他		

※オプション

放送視聴		
回	学習内容	提出期限
1	次の番組を視聴し、放送視聴票を提出する。 「3 地球内部の動きとプレート」 「4 大地形の形成と地質構造」 「6 火山噴火のしくみと地形」 「9 地震の発生」	10/30(金)
2	次の番組を視聴し、放送視聴票を提出する。 「14 大気の大循環」 「16 海水とその運動」 「17 宇宙の誕生」 「19 銀河と天の川銀河」	11/30(月)
3	次の番組を視聴し、放送視聴票を提出する。 「28 先カンブリア時代」 「29 古生代」 「30 中生代」 「31 新生代」	12/23(水)